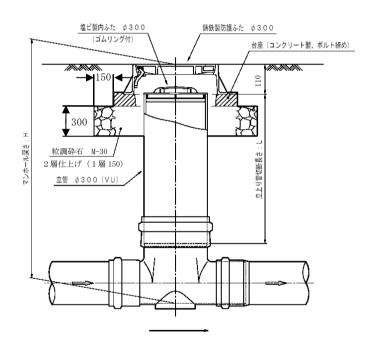
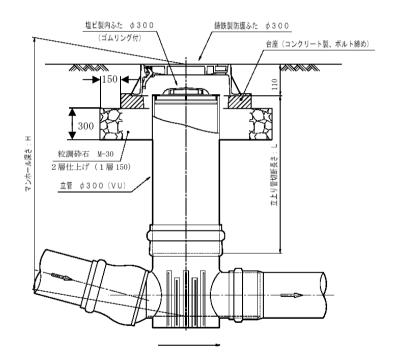
#### 小口径塩ビマンホール構造図(1)

(主要な形状は参考図)

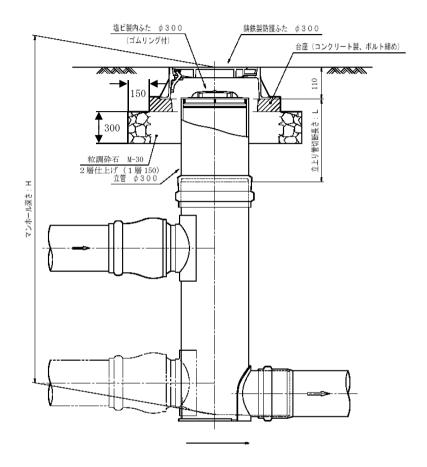
#### 詳細についてはJSWAS K-1「参考資料 3」を参照のこと



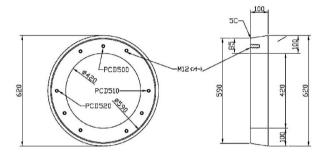


#### 小口径塩ビマンホール構造図(2)

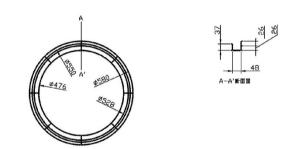
#### (主要な形状は参考図)



大分市型防護蓋台座 300用 鉄筋径=D6

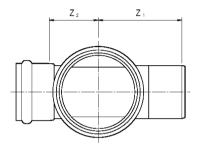


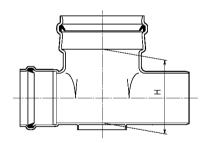
製品重量:34kg



#### 小口径塩ビマンホール規格図及び寸法表(1)

#### 硬質塩化ビニル製小型マンホール





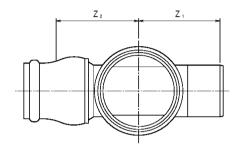
(単位:mm)

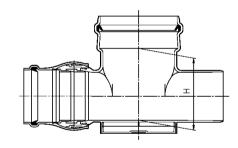
nai ≠ € 4∇	Z1 Z2		Н	
呼び径	(最小) (最小)		(最小)	
200-300	290	180	255	

注 1. 呼び径は、「管路呼び径-立上り呼び径」である。

2. ゴム輪受口は、本管形とする。

## 内面平滑自在継手付硬質塩化ビニル製小型マンホール ストレート(参考図)





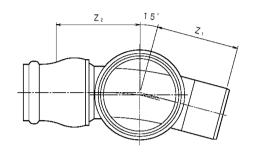
(単位:mm)

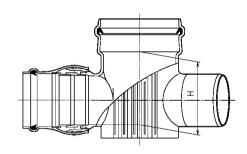
呼び径	Z1 (参考)	Z2 (参考)	Н
200-300	340	345	300

注 1. 呼び径は、「管路呼び径-立上り呼び径」である。

#### 小口径塩ビマンホール規格図及び寸法表(2)

# 内面平滑自在継手付硬質塩化ビニル製小型マンホール 15 度曲り(参考図)





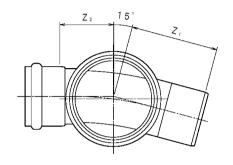
(単位:mm)

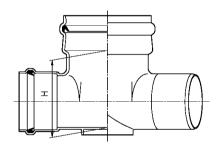
呼び径	Z1 (参考)	Z2 (参考)	н
200-300	340	345	300

注 1. 呼び径は、「管路呼び径-立上り呼び径」である。

2. ゴム輪受口は、本管形とする。

## 硬質塩化ビニル製小型マンホール 15 度曲り





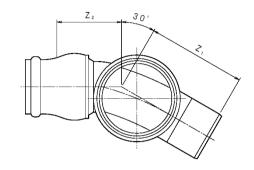
(単位:mm)

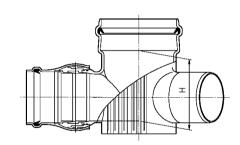
nai <b>7</b> ° 4 <b>∀</b>	Z1 Z2		Н	
呼び径	(最小) (最小)		(最小)	
200-300	290	200	255	

注 1. 呼び径は、「管路呼び径-立上り呼び径」である。

#### 小口径塩ビマンホール規格図及び寸法表(3)

# 内面平滑自在継手付硬質塩化ビニル製小型マンホール 30 度曲り(参考図)





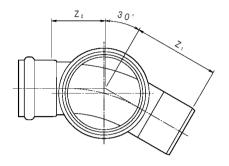
(単位:mm)

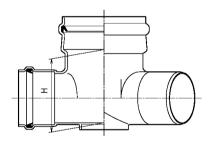
呼び径	Z1 (参考)	Z2 (参考)	п
200-300	420	275	300

注 1. 呼び径は、「管路呼び径-立上り呼び径」である。

2. ゴム輪受口は、本管形とする。

## 硬質塩化ビニル製小型マンホール 30 度曲り





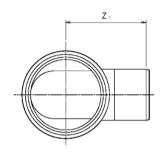
(単位:mm)

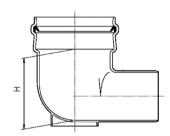
nai <b>7</b> ° 4 <b>∀</b>	Z1 Z2		Н	
呼び径	(最小) (最小)		(最小)	
200-300	290	200	255	

注 1. 呼び径は、「管路呼び径-立上り呼び径」である。

#### 小口径塩ビマンホール規格図及び寸法表(4)

# 硬質塩化ビニル製小型マンホール(参考図) 起点 (取付がない場合)





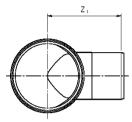
(単位:mm)

DTG 7 15 4 V	Z1	Н	
呼び径	(最小)	(最小)	
200-300	290	255	

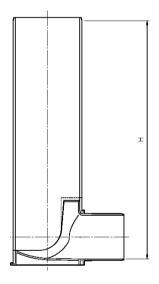
注 1. 呼び径は、「管路呼び径-立上り呼び径」である。

#### 硬質塩化ビニル製小型マンホール(参考図)

#### 起点(取付が1箇所ある場合)、中間点、段差有用



#### 取付は1箇所までとする。



(単位:mm)

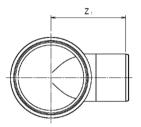
n	Z1	Н
呼び径	(参考)	(参考)
200-300	340	1100

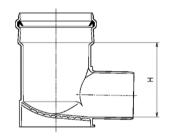
注1. 呼び径は、「管路呼び径-立上り呼び径」である。

#### 小口径塩ビマンホール規格図及び寸法表(5)

硬質塩化ビニル製小型マンホール(参考図)

起点(取付が1箇所ある場合)、中間点、段差有用





(単位:mm)

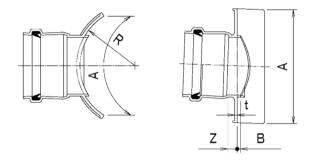
呼び径	Z1 (参考)	Н
200-300	340	340

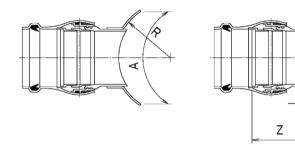
注1. 呼び径は、「管路呼び径-立上り呼び径」である。

## 小口径塩ビマンホール規格図及び寸法表(6)

#### 小型マンホール用くら型マンホール継手

## 小型マンホール用くら型マンホール継手(内面平滑自在受口形) (主要な形状及び寸法は参考値)





(単位:mm)

В

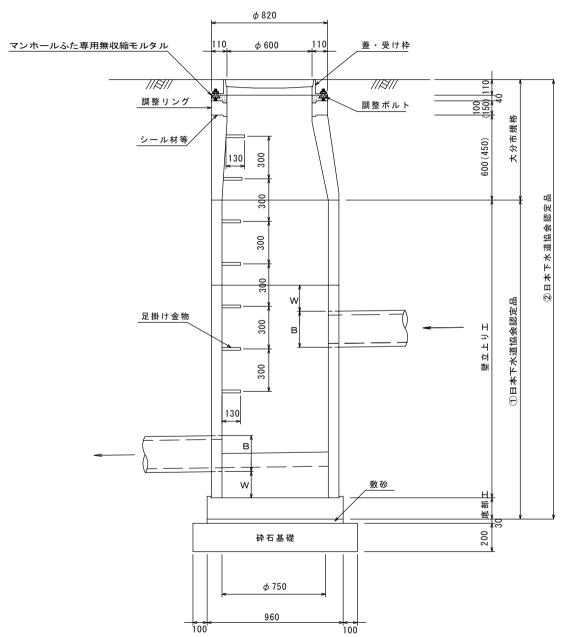
(単位:mm)

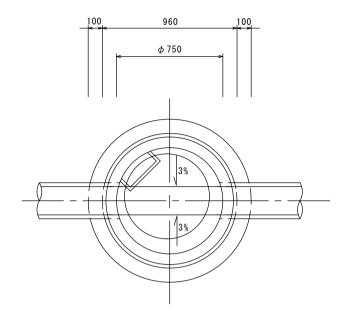
呼び径	Z	t	Α	В	В
呼び往	(最小)	(最小)	(最小)	(最大)	R
300-150	35	4	300	9.2	159
300-200	35	4	300	9.2	159

						·
	呼び径	Z	t	Α	В	Б
	呼び往	(参考)	(参考)	(参考)	(参考)	R
Ī	300-150	160	5	310	9.2	159
Ī	300-200	203	5	310	9.2	159

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
  - 2. R は、標準値を示す。
  - 3. ゴム輪受口は、本管形とする。

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
  - 2. R は、標準値を示す。
  - 3. ゴム輪受口は、本管形とする。



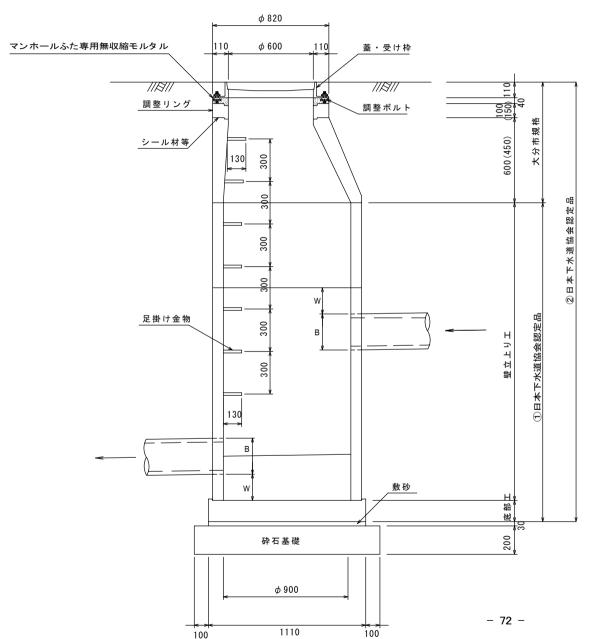


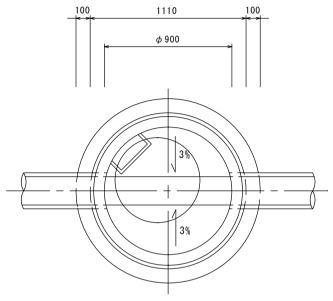
削孔径Bと最小幅W

削 孔 径 B	最小幅W
410 以下	100
410 を超え 586 以下	150

注)最小幅Wは、各メーカーによって異なるため、 現場で使用される製品は、搬入時に確認すること。

※ ①で施工の場合、ジョイント部の形状は、日本下水道協会で認定された各工業会の形状による。





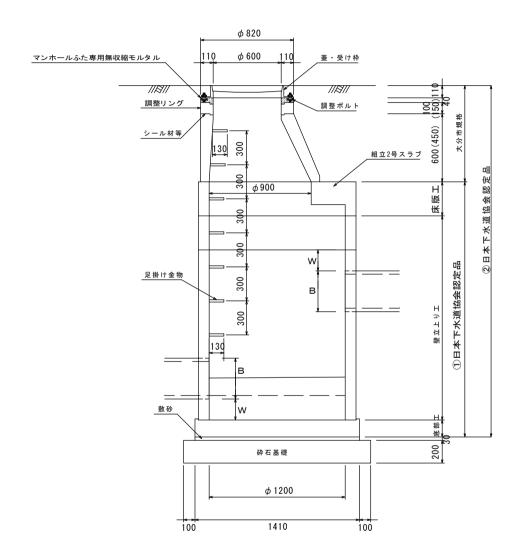
削孔径Bと最小幅W

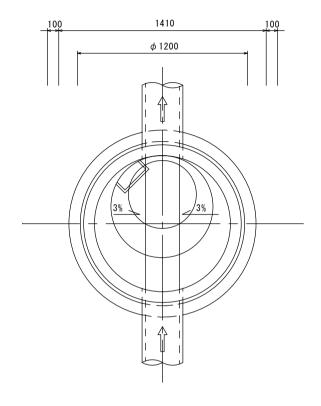
削	孔 径	В	最小幅W
410	以下		100
410	を超え	644以下	150
644	を超え		200

注)最小幅Wは、各メーカーによって異なるため、 現場で使用される製品は、搬入時に確認すること。

※ ①で施工の場合、ジョイント部の形状は、日本下水道協会で認定された各工業会の形状による。

# 組立2号マンホール構造図 (参考図)





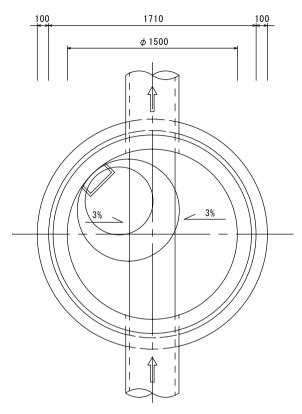
#### 削孔径Bと最小幅W

削	孔 径	В		最小幅W
464	以下			100
464	を超えて	1002	以下	200
1002	を超えて			250

- 注)最小幅Wは、各メーカーによって異なるため、 現場で使用される製品は、搬入時に確認すること。
- ※ ①で施工の場合、ジョイント部の形状は、日本下水道協会で認定された各工業会の形状による。

# $\phi$ 820 $\phi$ 600 マンホールふた専用無収縮モルタル 蓋・受け枠 111211 11|2|| 調整リング 調整ボルト 組立3号スラブ \_シール材等/ 130 00 φ900 恐円 ①日本下水道協会認定品 足掛け金物 130 В 敷砂 w 砕石基礎 $\phi$ 1500 100 100 1710

# 組立3号マンホール構造図 (参考図)

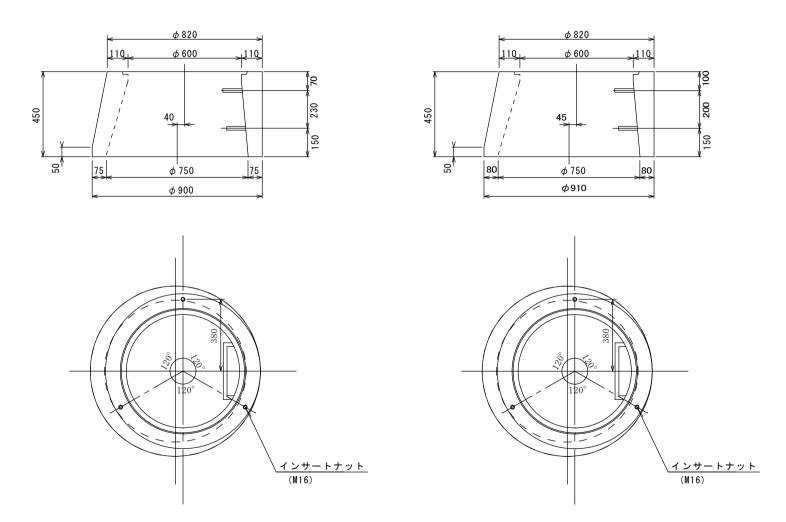


削孔径Bと最小幅W

	削 孔 径 B	最小幅W
464	以下	100
464	を超えて 1002 以下	200
1002	を超えて 1150 以下	250
1150	を超えて	300

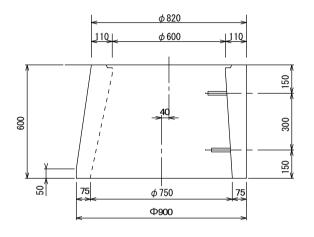
- 注)最小幅Wは、各メーカーによって異なるため、 現場で使用される製品は、搬入時に確認すること。
- ※ ①で施工の場合、ジョイント部の形状は、日本下水道協会で認定された各工業会の形状による。

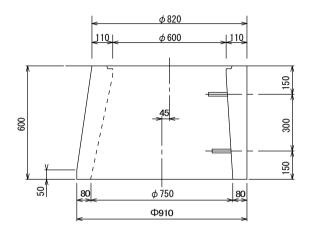
### 寸 法 図

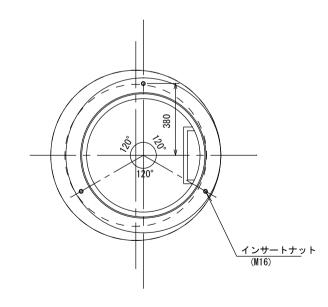


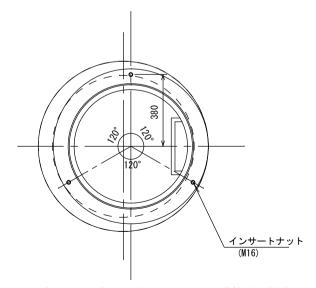
※ ジョイント部の形状は、日本下水道協会で認定された各工業会の形状による。

### \_\_寸 法 図\_\_



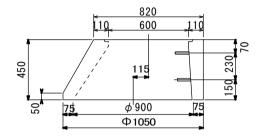


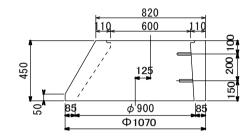


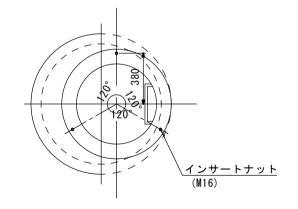


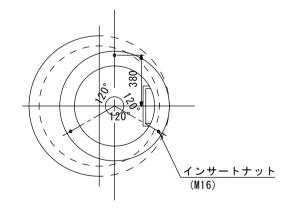
※ ジョイント部の形状は、日本下水道協会で認定された各工業会の形状による。

## <u>寸 法 図</u>



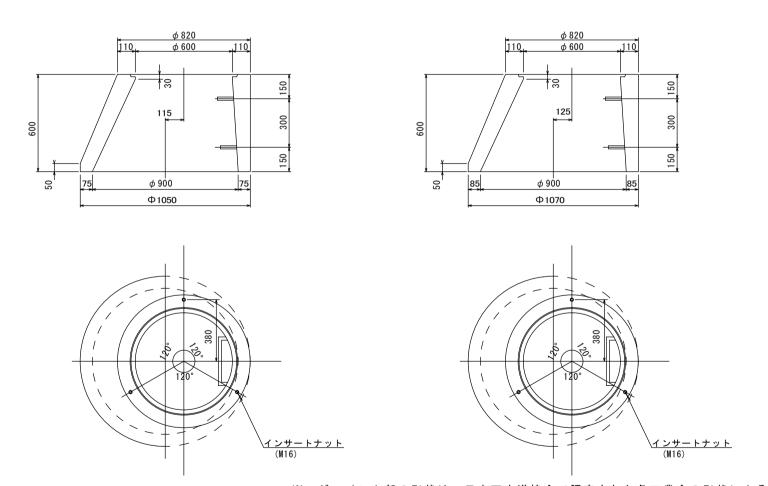




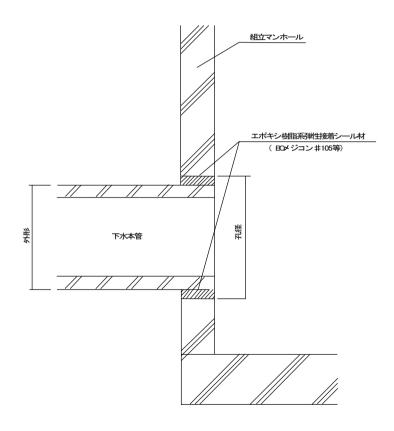


※ ジョイント部の形状は、日本下水道協会で認定された各工業会の形状による。

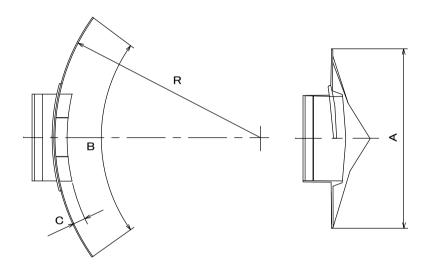
#### \_寸 法 図\_



※ ジョイント部の形状は、日本下水道協会で認定された各工業会の形状による。



#### ゴム製可とうマンホール接手( 貼り付け形)



( 単位: mm)

呼び系	Α	В	С	R
	(参考)	(参考)	( <del>参考</del> )	(参考)
150	395	560	30	450
200	466	660	30	530